

2013年6月14日

窓販の現場に直結した代理店向けマネジメント・リーダーシップスキル研修 『プライマリー生命 インバケット研修』を開発しました。

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上プライマリー生命保険株式会社(本社:東京都、社長:北川 鉄夫)は、株式会社インバケット研究所(本社:大阪府、代表取締役:鳥原 隆志)と提携し、マネジメント・リーダーシップスキルの育成と発揮を実践的な研修でサポートする『プライマリー生命 インバケット研修』を開発し、代理店の皆さまに提供します。

1. 『インバケット研修』開発の背景

2002年10月の個人年金保険の銀行窓販解禁から10年以上が経過し、お客さまのライフスタイルや価値観の多様化がすすむ中、代理店の皆さまからは、従来の「個人スキル(担当領域)」とあわせて、「組織スキル(マネジメント・リーダー領域)」の研鑽を望む声が増えています。

そこで当社は、業務遂行に関わる様々な課題を迅速かつ的確に処理・判断する能力や、多面的な視野で人財を育成できる能力(=マネジメント・リーダーシップスキル)の向上をサポートする、独自の『インバケット研修』を開発しました。

2. 『インバケット研修』の概要

『インバケット研修』は、1950年代にアメリカ空軍等で開発された、実践重視のマネジメント・リーダー育成プログラムです。研修では、制限時間内に大量のビジネス課題を処理するプロセスを通じて、マネジメントやリーダーシップに必要な10個のスキル(ディメンション)を体系的かつ実践的に修得していきます。

【10種類のスキル(ディメンション)】



インバケット研修を活用した、実践的な組織スキルアップ

3. プライマリー生命『インバケット研修』の特徴

(1) 窓販業務に直結した、独自の実践型プログラム

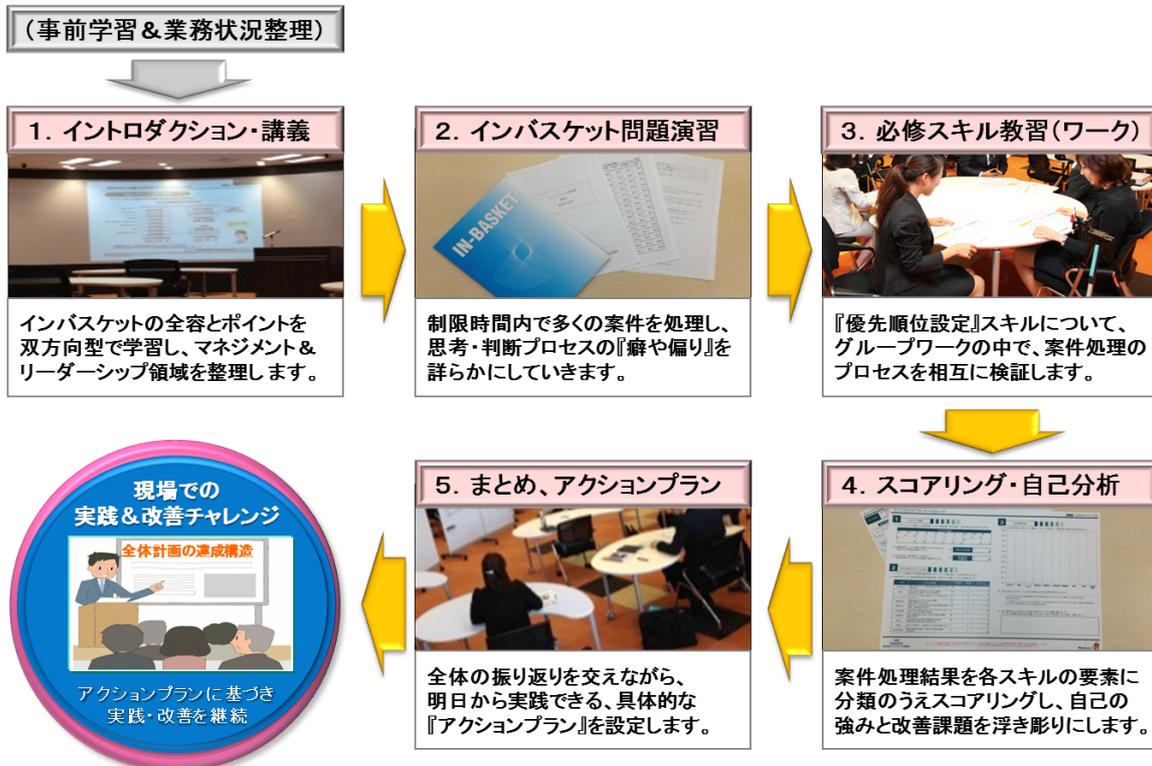
当社のインバケット研修は、修得したスキルを代理店の皆さまが現場で具体的に実践できるよう、金融機関の環境と実務にフォーカスした独自の演習プログラムとなっています。

(2) 体系的でフレキシブルな研修スキーム

基本コース(研修時間:約3時間半)では、マネジメントやリーダーシップに必要な10個のスキルのうち、他のスキルの土台となる「優先順位設定」について、理論の学習から問題演習、グループワークを通じた多面的な自己分析と課題の抽出、今後のアクションプランに至る一連のプログラムをパッケージ化のうえ、体系的かつコンパクトに実施します。

また、ご要望に応じて他のスキルを追加した研修もフレキシブルに対応し提供します。

【基本コースの流れ】



(3) インバケット研究所との提携による『最先端の研修内容』

インバケット研修で最高水準の品質と実績を誇る「インバケット研究所」の監修のもと、独自に金融機関向けの教材メニューや演習ツールを開発しました。

同研究所との提携により、常に最先端で実践的なプログラムをご提供し、代理店の皆さまを強かにサポートし続けてまいります。